

校歌

第一 応援歌

一、烏帽子が岳の峰遠く

湧きて流るる 青雲に

光を慕ふ 若人の

理想は高し

理想は高し 南高

二、柏の緑 風かをり

萌ゆる丘辺の 若草や

春秋ここに 三星霜

真と愛とを

真と愛とを 織りなさん

三、希望の港 空蒼く

天路はるかに 大鵬の

自由の翼 翔くるとき

校風ここに

校風ここに いや増さん

一、草木ヶ原に永久の鐘

円なる夢覚め見れば

桜に映ゆる春なれや

何時しか過ぎて紅の

紅葉映ろう学舎に

ページを繰りて早や三年

二、哀れ若人泰平の

甘き迷夢に耽る時

非風地を捲き襲いきて

龍馬の蹄高らかに

健児一千中原に

鹿を逐うべき秋は来ぬ

三、炎々燃え立つ若人の

高鳴る血汐胸に秘め

懸軍二十里南浜に

勇み奮いて進みゆく

自在の威力茲に得て

斗かわんかな秋到る